

- 開催日 2026年6月9日(火)
- コース ホロンゴルフ倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に別に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は「一般の罰(2罰打)」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.29)
 - (a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
 - (b) No3、No6、No17ホールにおいて、球がアウトオブバウンズの境界を越えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。
2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)
 - (a) 修理地
 - 1) 青杭又は白線によって囲まれた区域。
 - (b) 動かさない障害物
 - 1) 排水溝
 - 2) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部として扱う。
3. プレー禁止区域

電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1fに基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。
4. 不可分な物

樹木やその他の恒久的な物件に巻きついたり、密着させてあるもの。
5. クラブと球
 - (a) ストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
ローカルルールひな型 G-1 を適用する。
 - (b) ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
このローカルルールの違反の罰：失格
6. プレーの一時中断と再開(規則 5.7)

通常のプレー中断 : カートに備え付けの無線にて連絡する。
陰悪な気象状況による即時中断 : カートに備え付けの無線にて連絡する。
プレーの再開 : カートに備え付けの無線にて連絡する。
7. 練習(規則 5.2)

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
終了したばかりのパットンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのパットンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパットンググリーン面をテストする。
8. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
このローカルルールの違反に対する罰：違反のあったホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

9. シューズの使用

ローカルルールひな型 G-7 を適用する。

10. コールオン方式の採用

ショートホールで後続組が待っている場合は、各組の判断で後続組を打たすことができる。後続組のボールがプレーに支障が起きる場合はマークをして拾うことができるが、リプレースはボールを拾い上げた者が行う。

競技の条件

1. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する。

(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす。)

2. 競技終了時点

本競技は成績発表の作成をもって競技終了とする。

注 意 事 項

1. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には日本ゴルフ協会が定める「行動規範」により制裁を受けることがある。また、重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
2. キャディバック以外の携帯用のセルフバックの使用を禁止する。
3. ティーマークは、研修会 ゴールド / 国スポ 青 を使用する。
4. コース内で携帯電話、スマートフォン、タブレット他、電子機器（距離計測器を除く）の使用を禁止する。
5. タバコ及び電子タバコは喫煙場所以外での使用を禁止する。（カートの移動中も禁止とする）
※カートの移動中の喫煙は禁止する。
6. **熱中症対策を厳守すること。**
7. ゴルフ場のドレスコードを厳守すること。
8. 競技中の飲酒を禁止します。
9. ハーフ休憩がはいりません。

◇ 練習場 1人／1コインまで。